

一般質問

■「能越自動車道」等の整備進捗と、今後の道路整備について
本市の社会公共インフラ整備の進捗状況を伺う。

質 「能越自動車道・田鶴浜七尾道路」の整備事業の促進、「国道159号線七尾バイパス」の早期着工に向けて、それぞれのように取り組んでいくのか伺う。

答 能越自動車道・田鶴浜七尾道路は、現在、七尾インターチェンジ周辺の地盤改良工事と笠師川の橋梁の下部工事を推進している。用地については、七尾市土地開発公社を活用した先行取得により、用地進捗率を昨年3月末から今年3月末までに48%から81%まで引き上げることができ、早期整備に向けて着実に進捗していると認識している。引き続き、地元国会議員、県、県議会議員にも力を借りながら、来年度の予算獲得に向け尽力をしていく。

七尾バイパスの整備については、全延長4.3キロのうち古府町から下町間の2.7キロが暫定2車線で開通しており、現道拡幅区間である川原町から古府町間の1.6キロについては、未整備の状況である。能越自動車や七尾外環状道路と一体的な整備を検討するため、国において未整備区間の道路設計を進めている段階で、ある程度完了し、示していただけの段階になれば協議を進めるとともに住民の方々への説明会・勉強会の実施を国交省と調整していきたい。



山崎 智之 議員
 (灘会)



山添 和良 議員
 (市民クラブ)

一般質問

■教科書採択の会議の公開について
市民に関われた採択を！

質 本市では、児童生徒が使う教科書を採択する会議は非公開となっている。だから、保護者をはじめ市民の傍聴は認められていない。そこで、3点伺う。

- ①非公開だからこそ静謐な環境で自由闊達な議論ができたという実感はあるか。
- ②教科書採択の会議録は、会議のやりとりがわかるよう、せめて会議の概要くらいは市のホームページに掲載すべきと思うが、いかがか。
- ③羽咋市は「羽咋市教育委員会傍聴人規則」を定め教科書採択会議を公開している。本市も傍聴ルールを定め会議を公開して市民の傍聴を認めてはどうか。

答 七尾市においては、国の通知を受け外部からのあらゆる働きかけに左右されることなく静謐な環境を確保するため、今回の教科書採択においては非公開で実施したところである。採択の理由や基準、前回との違いについてなど、自由闊達な議論ができたと感じる。ホームページ上で採択結果と理由を掲載し、必要な情報を提供している。

会議の公開については国の通知や他市町の状況等も踏まえ、来年度の中学校の教科書採択では結論が出せるように検討していきたい。

